

IV 「子どもが心配」チェックシート 記入上の着眼点

1 基本的な生活

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア 食 事	① 栄養バランスや食材に気を配っていますか	子どもの食事に関する知識があり、食材の安全性や、栄養バランスにも気を配っています。	子どもの食事に関する知識があり、安くてよい食材を選び、栄養バランスにも気を配っています。	安くても質のよい食材を選び、栄養バランスに気を配れるときと、そうでないときがあります。	あまり気を配っていません。質が悪く、栄養バランスがとれていない食事になっています。プレッシャーを感じることもあります。一時的に気を配りますが続きられません。	まったく気を配っていません。尋ねられたら、「気を配っている」などと嘘をつく場合もあります。
	② 食事の量はどのくらいですか	いつも十分足りています。	足りています。	「足りない」と言うことがあります。	「足りない」と言うことが多いです。	いつも「足りない」と言います。
	③ 育ちに応じた食事をつくっていますか(子ども向けの味つけ、調理の工夫、盛りつけなど)	いつもつくっています。	なるべくつくるようにしています。	ときどきつくっています。	つくっていません。大人が中心です。	つくることがほとんどありません。子どもは、お菓子やカップラーメンなどを食べています。
	④ 食育を実践していますか(健康によい食べ物を選ぶ力、自manaより食べる力、自然環境や食料問題について考える力を育む)	しっかり考え、実践しています。座る場所、食事の間も決まっておお、manaにも配慮しています。	実践しています。食事の時間は決まっていますが、ときどき座る場所が変わります。	ときどき実践しています。座る場所、食事の間は不規則ですが、だいたい決まっています。	実践できていません。座る場所、食事の間はまったく不規則です。	関心がありません。いつ、何を食べるのかもまったく決まっていません。

項目	細事項	A	B	C	D	E
イ 住 ま い	① 安全に配慮していますか	十分配慮しています。	配慮しています。	なるべく配慮しています。	危ないところはありませんが、やろうと思えば修理など自分で改善することができます。	危ないところがあり、自分で改善しましたが、これ以上は、どうすることもできません。
	② 育ちや希望にそった部屋になっていますか。また、掃除は行き届いていますか	なっています。 掃除も大丈夫です。	十分ではありませんが、工夫しています。 掃除は大丈夫です。	なっています。 掃除はするようにしています。	なっています。 掃除も十分できています。	なっています。 掃除をすることが難しいです。
	③ 快適に暮らすための設備がそろっていますか(風品, エアコン, 寝具, 学習机, 静かに学習に取り組むことができる部屋など)	すべてそろっています。	だいたいそろっています。 子どものために、そろえることができるよう、最大限努力しようとしています。	必要だと思っていますが、十分にそろえることができません。 子どものために、そろえる努力まではしません。	いくらかはそろっていますが、必ず必要なものがないことがあります。 そろえないことで子どもの健康状態や学習に影響が出ています。	必要なものをそろえることが難しいです。 そろっていないことで子どもの健康状態や学習に影響が出ています。
<p>注: 「安全に配慮していますか」⇒修理などが福祉機関や家主によってなされている場合は考慮しません。しかし、親が貸付金(ローン)または補助金を使うなど、住居の改善のために自分自身で努力をした場合は考慮しましょう。</p>						

項目	細事項	A	B	C	D	E
ウ 衣 服	① 暑さ寒さに応じた服を着ていますか	着ています。 品質や着心地のよいものを選んでいきます。	着ています。 品質や着心地にも気を配っています。	着ています。	着ていないことがあります。	着ていません。 子どもの健康に影響を及ぼす可能性があります。
	② 毎日、体に合ったサイズの服を着ていますか	着ています。 デザインもあわせていきます。	着ています。 きょうだいのおさがりですが、体に合っています。	だいたいあったものを着ています。	あつてないものを着ていることが多いです。	あつたものを着ています。
	③ 身なりを整えていますか	必ず整えています。	だいたい整えています。	すりきれた服を着せることがありますが、洗濯はするようにしています。	すりきれている、しわくちゃになっている、多少汚れているなどの服を着せることが多いです。	ひどくすりきれている、しわくちゃになっている、汚れている、臭うなどの服を着せることが多いです。
	③ 身なりを整えていますか	必ず整えています。	だいたい整えています。	すりきれた服を着ていることが多いですが、洗濯はできています。 就学前であれば、比較的状态のよい服を着させているようにしています。	子どもが自立していない、すりきれた服を着ている、多少汚れているなどの服を着せることが多いです。	ひどくすりきれている、しわくちゃになっている、臭うなどの服を着せることが多いです。 子どもが自立するべきではありません。

注: きちんと洗濯やアイロンがけをした服を着ていますか。また、子どもが衣服の快適さを保つ方法を身につけられるようにしていますか。身なりを整えることは、「自分らしさ」(子どもの尊厳)を育むことにつながります。

項目	細事項	A	B	C	D	E
工 清 潔	○清潔さを保つ習慣が身につくようになっていますか	毎日決まった時間にお風呂に入ります。身なりも整えています。	毎日決まった時間にお風呂に入ります。	毎日お風呂に入りま す。日によって時間が 変わることがあります。 1歳を過ぎている場 合、毎日入りません。	ときどき、お風呂に入り ます。 身なりは、たまにしか 整えていません。	たまにしか、お風呂 に入れません。 体が汚れています。
		細やかに気がつき、い つも見守り、必要なら習 慣が身につくよう手伝 っています。	細やかに気がつき、子 どもが自分でしようとす ることを見守り、必要な ら手伝います。	気がつけば、手伝っ ています。 見守ることまではでき ません。	気がついても、なかな か手伝えていません。	見守ったり、手伝った りはしません。 特に気にしていま せん。
		細やかに気がつき、い つも見守り、必要なら習 慣が身につくよう手伝 っています。	細やかに気がつき、子 どもが自分でしようとす ることを見守り、少し間 違っていても見守って います。	たまに気を配って います。	子ども任せにしていま す。	特に気にしていま せん。

項目	細事項	A	B	C	D	E
才 健 康	① 健康に不安があるときは、病院を受診していますか	しています。 予防も心がけています。	しています。	子どもに何らかの症状が見られれば受診しています。	病状が悪くなれば受診します。	症状が悪くなり、緊急を要すれば受診します。
	② 必要な治療を受けていますか	医師との約束を守り、必ず受けています。都合がつかなくなっても何とかします。	治療の必要性に疑問を感じたり、どうしても治療を受けられない事情がないかぎり、必ず受けています。	子どもにとって明らかに必要な治療でも、どうしても親の都合で受けられないことがあります。	子どもに治療を受けさせるように3回すすめてから子どもにとって明らかに必要な治療でも、その効果を疑ってしまうことがあります。	子どもに治療を受けさせるように3回すすめてもらっても受けていません。
	③ 子どもの健康に関する情報に関心をよせていますか。また、必要な予防接種や健診を受けていますか	よせています。予防接種なども必ず受けています。	特別な理由がないかぎり、関心をよせています。予防接種なども受けています。	親の都合で十分に関心をよせられません。予防接種などを受けないことがあります。すすめられたら受けます。	積極的には関心をよせていません。予防接種なども受けていません。保健師さんが来れば話をします。	関心がありません。予防接種なども受けていません。保健師さんが来ても話をしません。
	④ 専門家のアドバイスを活用していますか	しつかり、活用しています(意見が食い違う場合は、そのかぎりではないことがあります)。	特別な理由がないかぎり活用しています。	特別な理由はありませんが、ときどき活用しています。	特別な理由はありませんが、あまり活用していません。大したことではないと思っています。	活用していません(理由はなく、必要な医療などを受けていません)。子どもの障害などについて嘘をつく、不自然な悪化、または、障害などそのものが嘘の場合があります。
注: ④は、子どもが障害や慢性疾患(診断を受けてから3ヶ月後)を持っている場合、もしくは病気の場合どのようにしているのか回答してください。						

2 安全・安心

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア 親が一緒のとき	① 危険に気づいていますか	どこにいても、どのようなことが危険なのか気づいています。	どのようなことが危険なのか気づいています。	登園・通学や家の周りのことなら気づいています。	あまり、知りません。	関心がありません。
	② ①の危険への対策をしていますか	そばを離れることは、ほとんどありません。いつも、子どもを注意深くあつかい、寝かせたりしています。	そばを離れても、たびたび確認しています。子どもを注意深くあつかい、寝かせたりしています。	家の中であれば、そばを離れていても、あまり確認しません。子どものあつかいが頼りなく、不安なときがあります。	特に何もしていません。子どものそばにいないことが多いです。子どものあつかいが頼りなく、不安です(子どもがほ乳びんをぐわえているときでもそばにいないなど)。	特に気にしていません。子どもの身に危険が及ぶようなあつかいになっていきます(子どもが入浴しているときでもそばにいないなど)。
		注: ②を評価する際は、④とその例示も参考にしてください。				
	まだ、ひとりで移動できない時期	子どもが動く範囲内であらゆる危険を予測してしつかりと対策をしています。	事故が起こる危険性が高いものについては、何らかの対策をしています。効果がある対策なのかは確信が持てません。	事故が起こる危険性が高いものについては、何らかの対策をしています。効果がある対策なのかは確信が持てません。	普段の対策は、あまり効果がありません。ケガをしたら一時的に対策を考えます。	不注意で子どもを危険にさらすことがあります(子どものそばに熱いアイロンを置いておくなど)。
	ひとりで移動できるようになった時期		事故が起こる危険性が高いものについては、しつかりと対策をしています。			

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア 親と一緒にとき(続き)	② ①の危険への対策をしていますか(続き)	あらゆる危険を予測して、屋内外でしっかりと対策をしています。	屋内ではしています。安全とわかっている所から対策はしています。	屋内外であきらかな危険があれば、対策をします。	特に対策はしていません。ケガをしたら対策を考えます。	ちよつとしたケガなら放っておくか、子どもを叱ってしまいます。大きなケガなら、問題解決の役に立たない介入をします。
	幼稚園～小学校低学年	安全な場所で、門限までなら外出を許可しますが、必ず確認もしています。	安全そうなら、よく知らない場所でも外出を許可しています。心配なら確認もします。	外出先を知らないこともありませんが、時間とおりに帰宅すれば安全と思っているので気にしません。	外出先を知らなくても気になりませんが、小学生なら帰宅が遅いと心配です。	屋外の危険な場所に出かけていたり、帰宅が遅くてもあまり気になりません。

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア 親と一緒にいるとき(続き)	③ 外出したとき、安全に気をつけていますか	必ず気をつけています。 3歳未満であれば、抱っこ、ベビーカーの利用、手をつないで歩くなどしています。	だいたい気をつけています。 3～4歳であれば、常に目の届く範囲では自由にさせています。 必要であれば、人混みなど心配な場所では手をつなぐなどしています。	危ないと感じれば気を付けています。 3～4歳であれば、大人が前を歩き、後ろからついてきているか確認しながら自由に歩いています。ついでに歩いていけばとどき振り返って確認しています。	あまり気にしていません。 3歳未満であれば安全とは言えない状態です。 3～4歳であれば、大人から遅れずと後ろをひとり歩き、大人がイライラして子どもを引きずって歩くことがあります。	まったく気にしていません。 ベビーカーは赤ちゃんに配慮されたものではなく、安全とはいえません。 3～4歳であれば、放任されており、親が見失い、発見されたときは子どもを感情的に叱っています。
	5歳以上	必ず気をつけています。 5～10歳であれば、交通量の多い危険な道や交差点を渡るとき、大人がつき添い、みんなが渡っています。	だいたい気をつけています。 5～8歳であれば、中学生以上の子どもと一緒に交通量の多い危険な道や交差点を渡ることを認めています。 また、8～9歳であれば信頼できるようであれば渡ることを認めています。	危ないと感じれば気を付けています。 5～7歳であれば、年上の子どもと一緒に、交通量の多い危険な道や交差点を渡ることを認めています。	あまり気にしていません。 5～7歳になれば、交通量の多い危険な道や交差点をひとり渡っても大丈夫だと思っています。	まったく気にしていません。 7歳以上であれば、交通量の多い危険な道や交差点をひとり渡っています。

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア	親と一緒にいるとき (続き)	なっています。思いつく対策はすべてとっています。 カメラ付ドアホン、コセンセントカバー、ベビーゲート、コーナーガード、転落防止対策、指つめ対策、ナンバードイスブレイ電話など。	なっています。必要な対策はできるだけとるようにしています。 ドアやガス、電気製品などの安全対策、子どもの手の届かないところに薬や洗剤などを置く、煙感知器の設置など。 (お金、時間) 余裕があれば応急的な対策か、自分で修理をしています。	だいたいなっています。必要な対策が十分でない面があります。ほんのわずかな応急的な対策か、自分で修理をしています。	あまりなっています。修理していないものがあり、ケガなどを防ぐかまかせません(不安定に置かれている家具、電気製品など)。	なっています。修理していないものや、明らかに危険なものがそのままになっています(割れたガラス、塩素系漂白剤や殺虫剤など)。
注: 自転車用ヘルメット, 車の安全座席(チャイルドシート), スポーツ用安全ウェアなども併せて, ②と④を評価する際の参考にしてください。						

項目	細事項	A	B	C	D	E
イ	親が不在のとき	必ずしています。 信頼できる大人に世話を頼んでいます。 中学生以下の子どもの世話を頼むことはありません。	だいたいしています。 1～12歳であれば、やむを得ない場合、かぎられた時間だけ、信頼できる中学生以上の人に世話を頼んでいます。 緊急の場合は、1歳以下の赤ちゃんも同様にしていきます。	危ないと感じればします。 0～9歳であれば、親が休養するために10～13歳の(頼むのに適していない)子どもに世話を頼むことがあります。	あまり気にしていません。 0～7歳であれば、親が休養するために8～10歳の(頼むのに適していない)子どもに世話を頼むことがあります。	まったく気にしていません。 0～7歳であれば、親が休養するためにひとりで留守番をさせることがあります。 もしくは、8歳以下の子どもの信頼できない大人に世話を頼むことがあります。

3 愛情

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア 親	① 子どもの気持ちを察していますか	ことばや態度ではっきりと表す前に察しています。子どもが表すほんのわずかなサイン(ことば、態度)であつても、しっかりと受け止めています。	ことばや態度ではっきり表すとわかります。子どもが表すサインがはっきりしていれば、理解します。	泣いたり、怒ったりするとわかります。インパクトのあるサインを出すと理解します。	泣いたり、怒ったりしても気になります。インパクトのあるサインを繰り返して長く出すと理解します。	泣いたり、怒ったりしても何も感じません。イライラしてしまうことがあります。インパクトのあるサインでさえ何も感じないか、嫌悪することがあります。
	② 子どもの気持ちによりそっていますか	ことばや態度で表す前でも、よりそっています。	特別な理由がないかぎり、よりそっています。	時間に余裕があるか、子どもが辛そうにしていたらよりそいます。	子どもが辛さを訴えてきたらよりそいますが、タイムラグが遅れます。	子どもがケガをする、大きな事故にあうなどしたらよりそいます。
	③ 子どもとのやりとりはどうですか	子どもの気持ちに満たされるように、物心ともに十分できています。子どもが表すサインに対して誠実に応じています。そのため、子どもが表すストレスのサインは物心両面から解消できています。温かいやりとりです。	子どもの気持ちが満たされるようにしています。ストレスを物質的な面から解消することは十分できませんが、情緒的な面のやりとりは温かく、子どもが安心できています。	気持ちに余裕があれば子どもの気持ちに満たされるようにしています。気持ちに余裕があるときは、温かいやりとりができますが、そうでないときは素っ気ないやりとりになっています。	単調で機械的なやりとりになってしまいます。子どもがそれほど強くないストレスを感じている場合は、いらいら、深刻なストレスを感じている場合は、気をつかいます。	やりとりをすることが好きではありません。子どもがストレスを感じていると嫌がるか罰を与えるようなことをします。大きな事故が起こると、自分の責任を回避するために行動してしまいます。どんな温かいやりとりやそれを後悔する発言もあてになりません。

項目	細事項	A	B	C	D	E
イ 親と子どもの関係	① 意見交流をしていますか	積極的にしています。 親から意見を伝えることが多いです。	しています。 対立した場合でも、子どもの意見を尊重しています。	しています。 子どもから意見を伝えることが多いですが、態度が悪ければ尊重しません。	子どもから一方的に意見を伝え、親はめったに意見を伝えません。	子どもから意見を伝えてくることもありません。
	② 関係の質はどうですか	子どもが楽しめるような関係をいつも持っています。 親も楽しんでいます。	子どもも親も楽しめる関係を頻繁に持っています。	子どもの方から関わりを楽しんでいます。 子どもと親が楽しいと思えることが、あまりかみあいません。そのため、親は楽しんではいませんが、受け身です。	関わりを求められたら、仕方なく相手をするか、知らん顔することもあります。 子どもから親が楽しめるような働きかけをすることがあります(親におもちゃを見せて、膝に座らせてもらうとうとうとするなど)	関わりを求められると嫌な気持ちになります。 親は一緒に楽しむ約束をしますが、まったく実行しないため、子どもはあきらめて、ひとり遊んでいます。
<p>注: 子どもに気質上の問題(気性が激しい, マイペース過ぎる, 集中力がないなど)または行動上の問題(盗み, 乱暴, 自傷など)があり, 調査の結果からも, 同様の問題が見られる場合, イの評価(特に②の評価)は, 実態を反映したものではありません。 そのため, イの項目の評価は行わず, アの“評価のみを行い, その結果を「3 愛情」のカテゴリー評価としてください。</p>						

4 子どもの尊厳

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア おなじ目線から見た働きかけ	○自分らしさが育まれるよう、必要な働きかけをしていますか	<p>しっかりとできるように心がけています。 絵本やおもちゃなどもそろえています。</p>	<p>心がけています。 絵本やおもちゃは少ないですがそろえています。</p>	<p>十分ではありませんが、心がけています。 親の都合を優先しがちです。その間、子どもはひとりであることがあります。ときどきしか、子どもとしっかりと関わりあえていません。</p>	<p>あまり心がけていません。 子どもが求めてくれれば応じます。 親の都合を優先してしまいます。その間、子どもを放っておくことがあります。</p>	<p>特に心がけていません。 子どもが求めてきたら怒ってしまふことがあります。</p>
	2～4歳	<p>しっかりと持つように心がけています。 話をする、一緒に遊ぶ、物語を読み聞かせるなどとしており、やりとりの種類が豊富で、質の良いものを選んでいきます。</p>	<p>持つように心がけています。 やりとりは、十分しており、子どもが満足する質のものになっています。</p>	<p>十分ではありませんが持つように心がけています。 他に気になることがあると、やりとりの量や質が変わってしまいます。</p>	<p>時間に余裕があっても、あまりできません。</p>	<p>まったくありません。</p>
	おもちゃや道具	<p>安全で楽しみながら学べるおもちゃや道具を、しっかりと用意しています。</p>	<p>必要なのは用意します。 そのために家計をやりくりします。</p>	<p>必要なものは用意します。 家計のやりくりまではしません。</p>	<p>必要なものでも、全部用意できません。</p>	<p>もったりしないかぎり、まったく用意できません。</p>

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア おなじ目線から見た働きかけ(続き)	○自分らしさが育まれるよう、必要な働きかけをしていますか(続き)	近場や遠方に関わらず子どもが楽しめる場所へよく出かけます。	公園など近場で子どもが楽しめる場所や、ときどき遠方(動物園、遊園地など)へ出かけます。	親が決めた子どもも遊べる場所へ出かけます。	近場で子どもだけで遊んでいます。 外出は買い物につれていくぐらいです。	子どものために外出することはありません。 子どもは家の近くの通りで遊んでいるかも知れません。 親は親で、友人と遊びに出かけます。
	2～4歳(続き)	季節ごとのお祝いも、子どものお祝いも欠かさず、盛大にしています。	季節ごとのお祝いも、子どものお祝いも欠かさずにしています。	季節ごとのお祝いはしていますが、子どものお祝いはしないことがあります。	季節のお祝いだけしています。	していません。

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア おなじ目線から見た働きかけ(続き)	○自分らしさが育まれるよう、必要な働きかけをしていますか(続き)					
	5歳以上(小・中学生)					
	教育	とても関心があります。家庭でもしつかりサポートしています。	とても関心があります。都合がつけば、家庭でサポートしています。	学校に任せられています。家庭でサポートするとはほとんどありません。	あまり関心がありません。学校へ行かせるのは、給食など他の理由からです。	関心がありません。教育のために負担が増えたと落胆しているかもしれません。
	余活 暇 動	積極的にサポートしています。学校以外で「自分で決める」「ルールを大切に」「他の人と仲良くする」「大切にした野外・室内活動(外遊び、スポーツ、手芸、工作など)へ計画的に参加しています。	できるかぎりサポートしています。学校以外で「自分で決める」「ルールを大切に」「他の人と仲良くする」「大切にした野外・室内活動(外遊び、スポーツ、手芸、工作など)へ計画的に参加しています。	あまりサポートしていません。学校以外で「自分で決める」「ルールを大切に」「他の人と仲良くする」「大切にした野外・室内活動(外遊び、スポーツ、手芸、工作など)へ計画的に子どもが参加しています。	サポートできていません。学校以外で「自分で決める」「ルールを大切に」「他の人と仲良くする」「大切にした野外・室内活動(外遊び、スポーツ、手芸、工作など)に子どもが自分で努力して参加しています。	サポートできません。子どもも参加していません。
友だちとの交流	相談にのっています。友だちから話を聞くこともできます。	相談にのっています。	親のことは知っている友だちのことなら、相談にのっています。	「いじめられている」と人から聞けば相談にのります。	関心がありません。	

項目	細事項	A	B	C	D	E
ア おなじ目線から見た働きかけ(続き)	○自分らしさが育まれるよう、必要な働きかけをしていますか(続き)	子どもが興味や関心をよせていることを、さらに伸ばすための用具(本格的なスポーツ用具、画材、楽器、パソコンなど)を提供しています。	子どもが興味や関心をよせていることを、さらに伸ばすための用具(本格的なスポーツ用具、画材、楽器、パソコンなど)をできるだけ提供しています。	子どもが興味や関心をよせていることを、さらに伸ばすための用具(本格的なスポーツ用具、画材、楽器、パソコンなど)の提供が十分ではありません。	子どもが興味や関心をよせていることを、さらに伸ばすには適さない用具(本格的なスポーツ用具、画材、楽器、パソコンなど)を提供しています。	提供していません。
	5歳以上(続き) (小・中学生)					

項目	細事項	A	B	C	D	E
イ	みとめてほめる	みとめてしつかりと伝えて います。	みとめて伝えて います。	みとめていますが、他 の人から教えられたら伝 えます。	みとめていますが、ほと んど伝えていません。	みとめることもできませ ん。
ウ	みとめられない ことをしたとき	いつも伝えて います。	伝えて います。	伝えようとして いますが、気分によっ て大きな声で叱る、無 視するなどしてしま います。	気分によって大きな声で 叱る、ひどいことばを 投げかける、叩くなど してしまいます。	脅す、バカにする、叩 くなどしてしまいます。
エ	子どものプライド が傷ついたとき	しつかりと受け止め、支 えています。	一時的に動揺しますが、 受け止め、支えています。	いらだつてしま いますが、受け止め、支 えています。	拒否して しまいます。	拒否する、けなすなど してしまいます。
<p>注: 親の養育方法について特記事項がある場合は、記録用紙にその旨を記録してください。</p>						

V 「子どもが心配」チェックシート

「子どもが心配」チェックシート

児童名 _____	記入年月日 _____
1 基本的生活	2 安全・安心
ア 食事	ア 親と一緒にいるとき
① 栄養バランスや食材に気を配っていますか <input type="checkbox"/> ② 食事の量はどうか <input type="checkbox"/> ③ 育ちに応じた食事をつくっていますか <input type="checkbox"/> ④ 食育を実践していますか <input type="checkbox"/>	① 危険に気づいていますか <input type="checkbox"/> ② ①の危険への対策をしていますか <input type="checkbox"/> ③ 外出したとき、安全に気をつけていますか <input type="checkbox"/> ④ 家の中は子どもにとって安全な場所になっていますか <input type="checkbox"/>
イ 住まい	イ 親が不在のとき
① 安全に配慮していますか <input type="checkbox"/> ② 育ちや希望にそった部屋になっていますか また、掃除は行き届いていますか <input type="checkbox"/> ③ 快適に暮らすための設備がそろっていますか <input type="checkbox"/>	○ 安全への対策をしていますか <input type="checkbox"/>
ウ 衣服	3 愛情
① 暑さ寒さに応じた服を着ていますか <input type="checkbox"/> ② 毎日、体に合ったサイズの服を着ていますか <input type="checkbox"/> ③ 身なりを整えていますか <input type="checkbox"/>	ア 親
エ 清潔	① 子どもの気持ちを察していますか <input type="checkbox"/> ② 子どもの気持ちによりそっていますか <input type="checkbox"/> ③ 子どもとのやりとりはどうか <input type="checkbox"/>
○ 清潔さを保つ習慣が身につくようにしていますか <input type="checkbox"/>	イ 親と子どもの関係
オ 健康	① 意見交流をしていますか <input type="checkbox"/> ② 関係の質はどうか <input type="checkbox"/>
① 健康に不安があるときは、病院を受診していますか <input type="checkbox"/> ② 必要な治療を受けていますか <input type="checkbox"/> ③ 子どもの健康に関する情報に関心をよせていますか また、必要な予防接種や健診を受けていますか <input type="checkbox"/> ④ 専門家のアドバイスを活用していますか <input type="checkbox"/>	4 子どもの尊厳
	ア おなじ目線から見た働きかけ
	○ 自分らしさが育まれるよう必要な働きかけをしていますか <input type="checkbox"/>
	イ みとめてほめる
	○ 子どもの変化、成長、成果に気づき、それをみとめ、ことばにして伝えていますか <input type="checkbox"/>
	ウ みとめられないことをしたとき
	○ わかりやすく伝えていきますか <input type="checkbox"/>
	エ 子どものプライドが傷ついたとき
	○ しっかりと受け止め、支えていますか <input type="checkbox"/>

“The Graded Care Profile (GCP) Scale ~ A qualitative scale for measure of care of children ~”を
もとに、岡山県基準等作成ワーキング・グループが作成(2008)

VI 「子どもが心配」チェックシート 児童票

「子どもが心配」チェックシート 児童票

児童名 _____ ケース番号 _____

生年月日 _____ 記入年月日 _____

親の氏名 _____ 記録者氏名 _____

カテゴリー	項 目	評 価					カテゴリー 評価	備 考
		A	B	C	D	E		
1 基本的 生活	ア 食 事	A	B	C	D	E		
	イ 住 ま い	A	B	C	D	E		
	ウ 衣 服	A	B	C	D	E		
	エ 清 潔	A	B	C	D	E		
	オ 健 康	A	B	C	D	E		
2 安 全 心	ア 親と一緒にのとき	A	B	C	D	E		
	イ 親が不在のとき	A	B	C	D	E		
3 愛 情	ア 親	A	B	C	D	E		
	イ 親と子どもの関係	A	B	C	D	E		
4 子 ども の 尊 厳	ア おなじ目線から見た 働きかけ	A	B	C	D	E		
	イ みとめてほめる	A	B	C	D	E		
	ウ みとめられないことを したとき	A	B	C	D	E		
	エ 子どものプライドが 傷ついたとき	A	B	C	D	E		

○当面の支援の目安を設定する項目

- ・「目安を設定する項目」には、カテゴリー／項目／細事項の順に記載すること。
(例：3／イ／①＝愛情／親と子どもの関係／意見交流をしていますか)
- ・不釣り合いに低い評価のある項目は、「使い方」を参照して確認すること。

	目安を設定する細事項	現在の評価	目安とする評価	期 間	備 考
1	／ ／				
2	／ ／				
3	／ ／				
4	／ ／				
5	／ ／				

“The Graded Care Profile (GCP) Scale ～ A qualitative scale for measure of care of children ～”をもとに、岡山県基準等作成ワーキング・グループが作成(2008)

岡山県子ども虐待防止専門本部 児童相談に係る基準等作成グループ
(市町村児童家庭相談実践ガイドライン検討作成委員会)

リーダー（委員長）			
倉敷児童相談所 (Kurashiki Children's Consultation Office)	所 長	水 島 真寿美	(Director) (Masumi Mizushima)
サブリーダー			
子育て支援課	主 幹	嶋 田 俊 幸	
メンバー（委 員）			
中央児童相談所判定課	課 長	内 田 敏 子	
	主 幹	福 田 敏 隆	
	主 任	青 井 美 帆	
相談課	主 幹	浅 田 浩 司	
倉敷児童相談所相談課	主 幹	池 内 正 江	
	主 任	三 宅 尚 美	
	技 師	糸 賀 陽 子	
津山児童相談所業務課	主 事	角 田 博 子	(平成19年度)
津山保健所保健課	主 幹	井 上 博 子	(平成19年度)
子育て支援課	副参事	竹 田 人 士	(平成19年度)
スーパーバイザー			
中国学園大学子ども学部子ども学科	教 授	福 知 栄 子	
翻訳協力			
国際課	国際交流員	デイヴィッド・ジョーンズ	(David Jones)
事務局			
福祉相談センター総務企画課	主 任	薬師寺 真	

「『子どもが心配』チェックシート（岡山版）」パンフレット版作成ワーキンググループ

リーダー（委員長）			
福祉相談センター総務企画課	主 任	薬師寺 真	
メンバー（委 員）			
中央児童相談所	所 長	内 田 敏 子	
子ども支援課	主 事	櫻 井 良 子	
	技 師	勝 原 三 貴	
	主 事	池 上 幸 子	
倉敷児童相談所	所 長	花 房 恭 子	
子ども相談課	主 事	港 かおり	
	主 事	正 能 和 美	
子ども養護課	主 事	白 井 美 保	
子ども発達支援課	主 事	清 水 妙 子	
津山児童相談所	所 長	山 浦 浩 一 郎	
子ども支援課	主 事	染 川 智	
	主 事	安 藤 恵	
福祉相談センター総務企画課	主 任	三 宅 尚 美	
スーパーバイザー			
中国学園大学子ども学部子ども学科	教 授	福 知 栄 子	
岡山県精神科医療センター			
医療連携部医療福祉課	参 事	水 島 真寿美	
事務局			
子ども未来課	総括参事	石 橋 道 子	
	主 任	山 添 陽 子	

連絡先：

〒700-0807 岡山県岡山市北区南方2丁目13-1
 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館（きらめきプラザ）
 岡山県福祉相談センター総務企画課
 TEL (086) 235-4844 FAX (086) 235-4156
 E-mail: hukushi@pref.okayama.lg.jp

「子どもが心配」チェックシート(岡山版) [平成22年度改訂]

(Okayama Prefecture's very own version of "The Graded Care Profile(GCP) Scale")

2009年3月16日(16, March, 2009) 初版 第1刷発行
 2011年3月31日(31, March, 2011) 改訂 第1刷発行
 2012年4月1日(1, April, 2012) 改訂新版第1刷発行
作 成：薬師寺 真 内田敏子 櫻井良子 勝原三貴 池上幸子 花房恭子
 港 かおり 正能和美 白井美保 清水妙子 山浦浩一郎 染川 智
 安藤 恵 三宅尚美 石橋道子 山添陽子
発 行：岡山県 (Okayama Prefectural Government)